手動式研削盤用(接触寸前検知可能!!) ギャップエリミネータ GAP-10SON-D

特長

- 1. AE(アコースティック・エミッション)センサを使っている ので、砥石とワーク又は砥石とドレッサの接触寸前を イヤーフォンで検知できます。
- 2. イヤーフォンで精密かつ早期に接触開始時点を検知 することにより、衝突によるワーク不良、砥石の損傷 のトラブルがなくなります。
- 3. AE センサにより、接触点は非研磨材の硬度に影響することなく高精度です。
- 4. 検知感度は前面のボリューム1つでできます。
- 5. 既存の機械にも簡単に取付け可能です。また、小型 軽量なので取付けスペースに困りません。

「ギャップエリミネータ」



出版卷号 (APPLICATION NAMEDO

の商標は、登録するものと確定し、商権原籍に登録されたことを (1915 is to centri not net (MORAMA is missioned in the resister or net JAMA PAID 平成21年 6月 5日 (JAME 8, 2000) を許庁 長 官 (Scomessinger, JAMA A) (1971) (2)

会水隆

特許取得済



35年の実績を踏まえ 適切なアドバイスができます!!

- ・ワークのために
 - ・砥石のために
 - ・ドレッサのために

接触時をタツチ音で確認!

応用例

- 1. ギャップエリミネータとして使用します。
- 2. ドレッサに取付け、ドレッサと砥石のタッチを検出し、ドレス量 をできるだけ少なくして、砥石の長寿命化を図ります。
- 3. 火花の出ないワークでの接触点検出に利用できます。
- 4. プロファイル研削盤の精密金型・精密部品加工において、 寸法精度をだすことができます。
- 5. 研削盤などのベアリングの老朽化による異常音を検知して、 異常診断装置として使用することができます。

仕 様

| 検出方式 | アコースティック・エミッション方式 |
|------------------|----------------------------|
| 出力信 号 | イヤーフォン・ヘッドフォンで聞く |
| 使用温度範囲 | -20°C∼+50°C |
| 電源 | DC12V |
| | AC100V 電源アダプター付属 |
| 本体寸法 | 153(W) × 47(H) × 100(D) mm |
| AE センサ型番 | M – WWU |
| AE センサ寸法 | 20 φ(径) × 20(H)mm |
| (3m コード付) | 20 ψ(1±) × 20 (H) IIIIII |

アプリケーションの図も用意しておりますので資料請求下さい。

●トップの納入実績を持つ ●種々用途に応じたノウハウのある — **弊社にお任せ下さい**。

高品質化・高精度化・省力化に貢献する

株式会社 村上技研産業

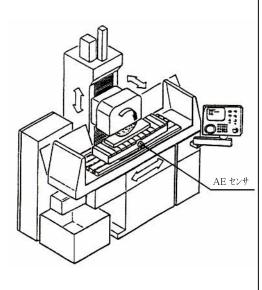
〒594-0083 大阪府和泉市池上町 3 丁目 9 番 55 号 TEL.0725-45-0321(代表) FAX.0725-45-0134

URL http://www.murakamigiken.co.jp/

E-mail murakami@murakamigiken.co.jp

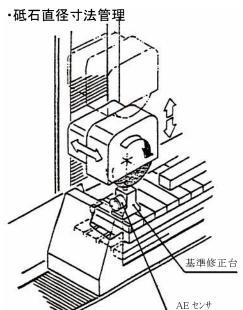
平面研削盤

・砥石軸クイックアプローチタッチ検出



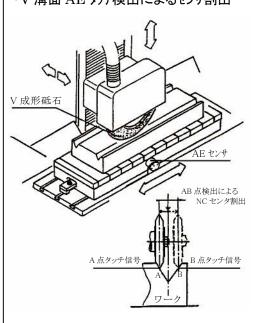
平面研削盤

•砥石磨耗量管理



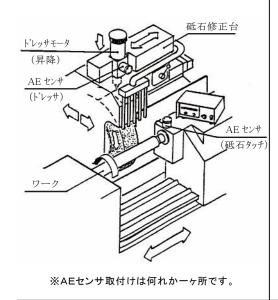
平面研削盤

・V 溝面 AE タッチ検出によるセンサ割出



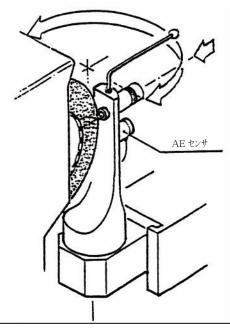
円筒研削盤

- ・砥石タッチ検出
- ・砥石修正ドレッシング検出



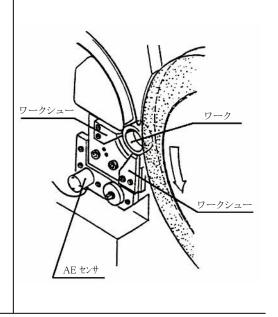
AE センサ付成形砥石修正装置

・高級砥石(ボラゾン)の磨耗修正際少量検出

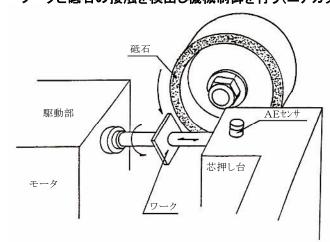


シュータイプ心無研削盤

・砥石ワークタッチ検出



ワークと砥石の接触を検出し機械制御を行う(エアカット)



★他の使い方もございますのでご相談下さい。